

※研修のご案内（チラシ）は、2枚目に掲載しています

研修申込みされる皆様へ

大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター 研修グループ

研修にお申込みされるにあたってのお願い

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループでは、新型コロナウイルス感染予防のため、研修を受講される皆様および講師ならびに職員の安全を第一に考え、下記の対策を講じております。何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

■新型コロナウイルス感染防止のための10の対策

- ①受講者定員を縮小し、受講者間の距離を確保します。
- ②受講者・講師・スタッフともに、マスクの着用を必須とします。
（※場合によって、フェイスシールドまたは、透明ビニールカーテンを設置）
- ③会場入口に消毒液を設置いたします。
- ④休憩時等、定期的な換気を行います。
- ⑤手が触れる箇所を中心に、会場内を定期的に消毒します。
- ⑥事務局スタッフの毎日の体調チェック、手指の消毒を徹底します。
- ⑦講師の当日の体調チェックを行います。
- ⑧研修備品等の共有はしません。（マイクで発表する場合は、その都度消毒します。）
- ⑨喫煙室は、使用禁止とさせていただきます。
- ⑩ゴミはお持ち帰りいただきます。

■参加者の皆様へのお願い

身体的距離の確保

- ・会場では他の受講生との距離を空けていただきますようお願いいたします。

マスクの着用

- ・研修参加の際には必ずマスクの着用をお願いします。マスクはご持参ください。

消毒液のご利用

- ・咳エチケットの実施や手洗いやうがい、手指消毒の徹底にご協力をお願いします。
会場入口に、消毒液をご用意しています。

日々の健康チェック

- ・検温など体調管理のご協力をお願いいたします。
- ・発熱、咳などの症状がある場合は、体調を最優先していただき、ご受講をお控えいただきますようお願いいたします。（熱が37.5℃以上の場合は、ご受講いただけません）
- ・研修当日、体温チェックさせていただく場合があります。
- ・研修中に体調が悪くなられた場合、すぐに事務局までお申し出ください。

<座席について>

- ・座席は、1テーブル1～2人とし、受講者同士一定の間隔をとります。
研修によっては、演習を実施します。その場合も、受講者同士の距離を確保したうえでグループ化し、マスクの着用、または、フェイスシールドを使用する場合があります。
- ・演習は、中止、または一部簡略化して実施する場合がありますことを予めご理解ください。

<参加費について>

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で研修が急遽中止となる可能性があるため、参加費は一部研修を除き当日現金にてお支払いいただきます。
- ・受付では感染防止に努めた対応をいたします。当日は釣銭のないようご協力をお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響で、研修を中止させていただく場合もございます。
中止または延期させて頂く場合は、速やかにご連絡させていただきます。

令和4年度 障がい等福祉従事者研修（非常勤職員研修）



8月2日（火）①10時～12時 ②13時30分～15時30分

※同内容にて2回開催 いずれか選択して申してください

会場：大阪社会福祉指導センター4階 研修室1（集合研修）

講師：松本 浩典 氏（社会福祉法人北摂杉の子会 萩の杜 主任）

対象：障がい者福祉施設および救護施設などで非正規勤務職員（非常勤・パート・アルバイト）として従事する方

受講料：1,000円（当日お支払い）※お釣りの無いようにご用意ください

定員：各回24名 申込締切：7月4日（月）

テーマ：利用者と支援者の心をつなぐために

【講義】・職員としての基本姿勢 ・根拠ある利用者への支援方法

【演習】・事例演習（グループワーク）

今、非正規勤務職員の方は福祉職場の重要な担い手として、なくてはならない存在であると同時に、利用者の身近で、直接かかわる一職員としての、専門性が求められています。本研修では、普段の支援を見直す機会を提供し、利用者の生活をよりよい方向へと目指すことを目的とします。

[🏠 研修申込はこちら](#)

※新型コロナウイルスの影響により、研修が中止になる可能性があることを予めご了承ください

社会福祉法人大阪府社会福祉協議会 TEL:06-6762-9035
大阪福祉人材支援センター研修グループ（担当：藤嶋・井藤）